

旧中川・川の駅がオープン 3/16(土)

都内初 水陸両用バス進水スロープ、カヌー・和船の船着き場、足湯など整備

にぎわい施設

川床 多目的スロープ

3/16(土) 水陸両用バス乗船体験の事前申し込み

手漕ぎ船乗船場

◀にぎわい施設にある足湯(無料)からは、旧中川の景色が広がり水陸両用バスの進水も見られ、川のにぎわいを楽しむことができます

時 3/16(土) 場 旧中川・川の駅(大島9-10) 区内在住で4歳以上の方、120組240人(抽選、未就学児の方は保護者とペアでお願いします) 費 大人500円、こども(4歳~11歳)300円 内 12:00~15:30(30分毎に出発)※便についての指定はできません 締 2/28(木)消印有効 団 2人1組で、往復はがきに全員分の①氏名②生年月日③住所④電話番号を記入し、〒112-0004文京区後楽1-1-10日本生命水道橋ビル2F 日の丸自動車興業(株) 新交通事業部水陸両用バス試乗係へ☎5689-0912(平日9:00~18:00、土日祝休み)※通常運行(17日~)については、お問い合わせください

都内初の水陸両用バス進水スロープや、手漕ぎ船乗船場、誰でも立ち寄れるにぎわい施設を備えた旧中川・川の駅が3月16日(土)から営業を開始します。16日のオープニングイベントでは、水陸両用バスの乗船体験や、たくさんのお土産を予定しています。水彩都市・江東の多様な水辺利用の拠点となる「川の駅」を、お気軽にご利用ください。

新たな水辺のにぎわいの一大拠点となる「旧中川・川の駅」が、旧中川河川敷(大島9-10)にオープンします。

「旧中川・川の駅」には、水陸両用バスが進水するためのスロープのほか、カヌー・カヤックなど、地元密着のウォータースポーツや和船の乗場として利用可能な「手漕ぎ船乗船場」を整備。将来的には、観光船の乗り場や防災船着場など、多様な水辺利用の拠点として活用することも視野に入れています。

また、「にぎわい施設」として、売店や足湯スペースのある休憩所などを設け、河川敷でジ

ヨギングや散策などを楽しむ人のための休憩と憩いの場としても活用できます。

開場式典

オープンを記念し、3月16日(土)午前10時から水陸両用バスの進水式や、水上パレードの式典を行います。

にぎわいイベント

16日(土)午後と17日(日)は、地域団体が主体となり「にぎわいイベント」を開催します。

時 3月16日(土) 正午~午後4時・17日(日) 午前10時~午後4時 場 旧中川・川の駅(大島9-10)

水陸両用バスの乗船体験(16日のみ)や、和船(有料)、カヌーの乗船体験、地元商店街による物産品の出店、中川船番所資料館でも催し物があります※天候により内容変更あり

☎(5639)2818

先オープンイベント実行委員会事務局

水辺と緑の課計画調整担当

☎(3647)9426



本区職員の不祥事について

1月31日に本区の課長が、公然わいせつの疑いで逮捕されました。大変に恥ずかしい不祥事であり、決して許される行為ではありません。

区民の名誉を傷つけ、区民の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

現在、本人は警察、検察の取り調べを受けておりますが、今後、本区としても、地方公務員法にのっとり、厳正な処分を行ってまいります。

公務員たる者は、日常の行動においても自らを厳しく律し、区民の皆さんに信頼される職員でなければなりません。二度と区民の皆様の信頼を失墜するようなことのないよう、再発防止のため職員の指導に努めてまいります。

平成25年2月5日

江東区長 山崎孝明